



さくらたより

令和4年度 学校だより
NO. 28
令和5年3月24日発行
山形市立桜田小学校

第32回卒業証書授与式(3月18日(土))

ひだまり学年の71名が巣立ちました。今年度、式場には保護者の皆様と来賓の方々(8名)と5年生。1～4年生は教室にてライブ配信映像を視聴する形で式に参加。先輩たちが証書を受け取る姿がテレビ画面に大きく映り出されるため、特にたてわり班で一緒だった先輩への思いがよみがえっていたようです。

第二部は、卒業生の呼びかけ。在校生の録音した呼びかけも。合唱は「絆」「旅立ちの日に」思いを込めた曲が響き渡りました。教室で最後の時間。担任からのメッセージ、握手、歌…。思いがこみ上げ、涙があふれる子も。

記念撮影のために体育館に移動する途中、各学年棟を回りました。オープンスペースに並んだ在校生に拍手で見送られながら、「門出」です。

晴れやかな子どもたちの笑顔あふれる記念撮影を終え、卒業生と保護者の方々は5年生の見送りで校舎を後にしました。心揺さぶる卒業の日となりました。

卒業生の輝ける未来に、多くの幸せがやってきますように、また、自分で幸せをつかっていきますようにと、心から願います。ご卒業、おめでとうございます。

卒業生へ ～わくわくしたいな 明日の自分に～

山形市が誇る詩人 真壁仁さんの作品に“峠”という詩があります。その一節には、こう記されています。「風景はそこで綴じあっているが ひとつをうしなうことなしに 別個の風景にはいつてゆけない。大きな喪失にたえてのみ あたらしい世界がひらける」

みなさんは今、峠に立っています。これまでの生活にさようなら。そして次のステージへ。これから入っていくゆく中学校という新しい生活は、嬉しい(たのしい)！

中学校の勉学に励み、自分の内面世界が豊かになってゆく楽しさを感じる。何か挑戦して苦しみ、そしてやり遂げた充実感を味わうこと。どうか、未来を見つめ、「目の前にあるもの・ことに情熱を注いで生きる 若者」になってください。情熱を注ぐことの心地よさを知った若者、実際に行動する若者を、あなたを、私たち大人は、社会は、待っていますよ。

あなたはかわっていく。かわっていくことはこわくないよ。明日の自分に、わくわくしてください。

参考：『峠』(真壁仁) 『かわっていくこと』(折原みと)



修了式 児童代表の言葉（要旨）（3月17日 体育館ステージ上で）

1年 H・N がんばるめあては、ひき算と音読と時間を守ることだった。学童の先生から「ひき算をするときには、たし算を思い出すといいよ」と教えてもらい、そのやり方でやってみたら簡単だった。今は、頭で考えただけで答えを出せるようになった。音読は大きな声で読めるように練習した。教室ではみんなの声を聞きながらゆっくり正しく読むようにがんばった。「前より上手になったな」と思う。お母さんもそう言ってくれた。休み時間には、いっぱい遊んだ後、そろそろ時間だなと思って時計をみるようにした。時間を守れるようになった。

今年一年、生活科の「笑顔ぼかぼか大作戦」や図工の工作など、楽しい学習がいっぱいあった。4月には2年生。どんな学習も一生懸命がんばりたい。

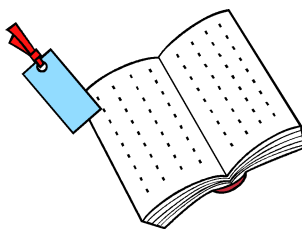
3年 F・M がんばったこと。一つ目、縄跳びの二重跳び。2年生まではできなかつたけれど、高く跳んでいる間にいっぱい回す練習をしたら跳べるようになった。今は20回以上跳べるようになった。二つ目は、かけ算の筆算。最初は全然理解できなかつたけれど、先生から何回も練習問題を出してもらって、いっぱい練習したら、だんだん分かってきた。省略して一行に答えを書く筆算九九もできるようになった。三つ目は総合。障がいについて調べた。目が不自由な人の道具などについて調べ、タブレットの“シンプルプレゼン”にまとめた。発表もした。緊張したがゆっくりしていねいに発表できた。

3年生になっていろいろなことをがんばれた。4年生でもやっていく。

5年 N・K 力がついたと思うこと三つ。一つ目は、文章を書く力。「この本おすすめします」という学習で、1・2年生にとってわかりやすい文章になっているかどうか考えることを特にがんばった。二つ目は算数の考える力。「割合」の学習でとても苦戦した。「く・も・わ」という計算の方法を使って学習を進めた。最初はどれが「比べられる量」か「もとにする量」か、分からなかつたが、よく考え、友だちと学び合いをしていったら分かるようになった。「割引・割増」は生活の中でもよく使われるので、難しいけれど面白いなと思った。三つめは、たてわり班のつながり。1年生に掃除を教えることは、思っていた以上に難しかった。「一緒にここ掃除しよう」と誘ったり、「ぞうきはこうやるんだよ」と教えたりしているうちに、だんだん上手になっていく1年生をみていたら嬉しくなった。

4月からは6年生。桜田小を引っ張っていくために、気を引き締めてがんばっていく。

本は心の栄養



何度か「読書」については触れてきました。図書室から借りた本の冊数だけから全てを押し量ることはできませんが、右に挙げた子たちには、読書が日常生活に位置付けているのだろうと思われます。

多くの子に、ゲームをしのぐ本の魅力に気付いてほしい。読むことが生活の一部になることを願います。

【10月～3月】60冊越え

学年	氏名
4年	Y・Sさん
4年	N・Aさん
4年	S・Kさん
3年	S・Kさん
4年	S・Hさん
4年	Y・Eさん
4年	N・Kさん
6年	K・Yさん
4年	T・Yさん
4年	Y・Yさん

お知らせ 5月13日(土)

PTA 資源回収 実施します

コロナ禍で中断していたPTA資源回収を、今年度は実施する方向で準備を進めています。詳しいご案内は、後日別プリントにて。役員の方々をはじめ、保護者の皆様、地域の皆様、ご協力をお願いいたします。

「人事異動」が発表されました。本校関係は別紙をご覧ください。